



2025年 8 月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー
代 表 者 名 代表取締役社長 工 藤 智 昭
(コード番号：6562 東証グロース)
問 合 せ 先 上級執行役員(CFO)兼 菊 川 淳
投資戦略部部長
(TEL. 03-5909-8177)

グループ会社JAPAN AI株式会社がAIエージェントに新機能「エージェントメモリー」を実装

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）のグループ会社であり、AIを活用したプロダクト開発・販売を行うJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「JAPAN AI」）は、AIエージェントが会話内容やユーザーの思考を記憶する新機能「エージェントメモリー」を実装したことをお知らせいたします。

詳細につきましては、別紙「ジーニーのグループ会社 JAPAN AI、AI エージェントに新機能「エージェントメモリー」を実装 ～会話を通じて AI エージェントが成長し、複数ユーザーの知見を組織の財産として蓄積可能に～」をご参照ください。本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。

以上

ジーニーのグループ会社 JAPAN AI、AI エージェントに新機能 「エージェントメモリー」を実装

～会話を通じて AI エージェントが成長し、複数ユーザーの知見を組織の財産として蓄積可能に～

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下ジーニー）のグループ会社である、AI を活用したプロダクト開発・販売を行う JAPAN AI 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下 JAPAN AI）は、AI エージェントが会話内容やユーザーの思考を記憶する新機能「エージェントメモリー」を実装しました。



会話を通じて成長するAIエージェント

ユーザーの思考を記憶する
新機能「エージェントメモリー」



■使えば使うほど成長する機能「エージェントメモリー」

エージェントメモリーは、AI エージェントに特定の情報を記憶させる機能です。ユーザーとの会話内容を自動的に記憶し、その内容を基に AI エージェントが次の会話を実行します。

これにより、ユーザーの思考パターンや業務スタイルを理解して、より適切な提案や支援が可能になります。また、複数のユーザーの知見を組織の財産として蓄積できるため、組織全体の生産性向上にも貢献します。



〈エージェントメモリーあり・なしの比較動画〉

<https://youtu.be/xqyelJAaQNs>

営業向け AI エージェントを模した比較動画となります。

左の「メモリーなし」では、過去の商談の記憶がないため、回答ができなかったり、一般的な内容を回答したりしてしまいます。一方、右の「メモリーあり」では、過去の商談の記憶を辿って回答ができます。

メモリーに覚えさせたいことをエージェントごとでカスタマイズしたり、個人だけでなく組織のメモリーを蓄積していくことも可能です。

■実装に伴い期待できる効果

〈営業資料の自動作成〉

過去の商談内容を基に、顧客に合わせた提案資料を作成することが可能になります。

〈顧客対応の改善提案〉

対応履歴から最適なコミュニケーション方法を提案します。

〈商品企画の分析支援〉

過去の市場分析データを活用した新商品企画の立案を実行します。

〈社内文書の要約作成〉

組織の文書作成スタイルを学習した効率的な文書化が可能になります。

〈業務改善の提案〉

部門固有の課題や改善点を記憶した実践的な提案を行います。

■JAPAN AI の今後の展望

複数の AI エージェント間でのメモリー共有機能や、部門を越えた知識連携の仕組みなど、組織全体の知的生産性を高める機能の実現を目指します。今後も、より多くの企業の声を積極的に取り入れながら、AI エージェントの機能向上に継続的に取り組んでまいります。

■JAPAN AI のサービス概要

JAPAN AI AGENT

設定した目標やゴールに対し、AI が自ら思考し、特定のタスクを実行する AI システム。日常的に発生する様々なタスクを自動化することができます。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/agent/>

JAPAN AI MARKETING

広告運用業務を包括的に支援する AI エージェントです。BigQuery 連携による自動データ取得から、分析、レポートニングまでを一気通貫で実行します。広告代理店やマーケティング担当者の業務効率を大幅に向上させ、戦略的な意思決定に注力できる環境を提供します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/marketing/>

JAPAN AI SALES

営業部門における日々の活動記録を AI が自動的に顧客管理システムへ入力する AI エージェントです。商談やメールのやり取りを AI が分析し、必要な情報を適切な形式で顧客管理システムに反映します。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/sales/>

JAPAN AI CHAT

最新の言語モデルを使用した法人向け生成 AI 活用プラットフォームです。通常の ChatGPT としての利用はもちろん、データ連携と独自開発による高精度の RAG により、社内データの検索や、社内データを元にした回答生成も可能です。多数のプロンプトテンプレートや、カスタマーサクセスによるサポートも用意しています。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/chat/>

JAPAN AI SPEECH

議事録を自動で生成する AI サービスです。業界用語への対応や話者分離など、議事録として必要な機能はもちろん、文字起こしした文章を AI により様々な形に要約・編集できる機能を備えています。

サービスサイト：<https://japan-ai.co.jp/speech/>

■会社概要

社 名：JAPAN AI 株式会社

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2023 年 4 月 14 日

事業内容：人工知能の研究開発、人工知能に関するコンサルティングサービス

URL：<https://japan-ai.co.jp/>

■ジーニーについて

ジーニーは、「誰もがマーケティングで成功できる世界を創る」、「日本発の世界的なテクノロジー企業となり、日本とアジアに貢献する」という 2 つの Purpose（企業の存在意義）のもと、企業の収益拡大・生産性向上など様々な課題解決につながるソリューションを開発・提供するマーケティングテクノロジーカンパニーです。

■会社概要

社 名：株式会社ジーニー

代 表 者：代表取締役社長 工藤 智昭

本 社：東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6 階

設 立：2010 年 4 月

資 本 金：100 百万円（連結、2025 年 3 月末現在）

従業員数：877 名（連結、2025 年 3 月末現在）

海外拠点：米国、インド、シンガポール、ベトナム、インドネシア、UAE

事業内容：広告プラットフォーム事業、マーケティング SaaS 事業、デジタル PR 事業

U R L：<https://genieee.co.jp/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

株式会社ジーニー 広報担当